

【目次】

- 新型コロナウイルスについて
- 卒業の時期に…
- 危機管理マニュアルの点検・見直しを！
- 元気がないような児童生徒はいませんか？
- 小・中学校に通う児童生徒の7人に1人が就学援助制度を受けています！

●**新型コロナウイルス感染症について**

1月に新たに「指定感染症」となった新型コロナウイルス感染症に対しては、正しい知識を持つことが重要です。詳しくは専門機関のホームページ等から最新の正確な情報を得て適切に対応するとともに、児童生徒や保護者への周知に努めましょう。

新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について (文部科学省 HP)

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html

新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について (内閣官房 HP)

https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

新型コロナウイルス感染症について (厚生労働省 HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

新型コロナウイルスに関するお知らせ (大分県 HP)

<https://www.pref.oita.jp/site/bosaienzen/shingatacorona.html>

●**卒業の時期に…**

間もなく卒業式の時期を迎えます。進学・社会生活の準備等で学校全体が通常とは異なる環境になりやすいことから、普段なら起きないような事故や事件に巻き込まれることも考えられます。今一度、防犯面や交通安全面などの指導を行うとともに、卒業式後も、新たな生活への不安や悩みを一人で抱え込まず学校へ相談できる体制を整え、児童生徒や保護者の方に伝えておきましょう。

●**危機管理マニュアルの点検・見直しを！**

東日本大震災による石巻市立大川小学校の津波被害を巡って、昨年10月、最高裁は「学校の実情に沿って危機管理マニュアルを改訂する義務を怠った」と事前防災の不備を指摘し、市と県に損害賠償を命じました。学校の危機管理マニュアルは、ハザードマップを参考にするだけでなく立地環境等の周辺状況を考慮しているか、実効性を伴った対策であるか等の視点で作成することが求められています。児童生徒の安全確保のため①危機管理マニュアル等に基づいた訓練や定期・随時の見直しを行うとともに②関係機関、保護者・地域との連携など、教職員一人ひとりの理解と行動が重要です。

●**元気がないような児童生徒はいませんか？**

本来、大人が担うような家族の介護や世話をすることで自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子どもを「ヤングケアラー」と言います。文科省の実態調査では、ヤングケアラーの4割以上が1日平均5時間以上、介護や世話をっており、ヤングケアラーの3割以上が学校にあまり行っていないといった状況にあります。元気がないような児童生徒が家庭でどのような生活をしているかを確認し、児童生徒がしっかり教育を受けられるように、SSWや関係機関と連携を図るなど、教育相談体制の充実をお願いします。

●**小・中学校に通う児童生徒の7人に1人が就学援助制度を受けています！**

内閣府の調査では、就学援助制度の周知状況は、65.6% (H29年度) で、就学援助が受けられるにもかかわらず、制度を知らない家庭があります。市町村の就学援助制度を把握し、学校からも支援が必要な家庭へアウンスをしっかりとすることが大切です。

市町村就学援助制度問合せ先一覧 (大分県教育委員会HP)

<https://www.pref.oita.jp/site/kvoiku/post-210.html>

大分県高校生等奨学給付金案内 (大分県教育委員会HP)

<https://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/post-98.html>

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

◎過去のバックナンバーは以下のURLから御覧いただけます。

<http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/mailmaga.html>

配信元：大分県教育庁学校安全・安心支援課（URL：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/31450/>）